

## II 令和5年度(2023年) 林業試験場研究課題一覧

推進項目	中項目	小課題	研究課題名 (※太字は令和5年度からの新規課題)	期間 (西暦)	担当	掲載 ページ
森林資源の循環利用による林業及び木材産業の健全な発展	森林資源の循環利用を推進する林業技術の開発	森林資源の適切な管理と木材の生産・流通の効率化のための研究開発	中間土場を活用した広葉樹低質材の新たなサプライチェーンの検証 (主管：林産試験場)	23～25	森林経営部	5
			日本全国の林地の林業採算性マトリクス評価技術の開発 (主管：森林総合研究所)	23～27	森林経営部	5
			市町村における人工林資源持続可能性評価ツールの開発	21～23	森林経営部 経営G	6
			シラカンバ人工林における上層高予測モデルの作成と径級分布に影響する要因の検討	21～23	森林経営部 経営G	7
			製材からプレカットまでを行う垂直統合型・垂直連携型事業体の成立条件の解明 (主管：林産試験場)	21～23	森林経営部 経営G	7
			北欧をモデルにした北海道十勝型機械化林業経営のための実証試験 (主管：(有)大坂林業, 委託元：(一社)林業機械化協会)	22～23	森林経営部 経営G	8
			カラマツ類及びトドマツの種苗配置適正化と優良品種導入による炭素吸収量増加効果の評価	22～24	森林経営部 経営G	8
			衛星画像を用いた北海道全域の天然林資源情報把握手法の開発	22～25	森林経営部 経営G	9
			トドマツにおける水食い材の発生要因の探索と育種的手法による心材含水率の改善程度の評価	23～24	森林経営部 経営G	10
			下刈り省力化に向けたトドマツと雑草木との競合状態の評価	23～25	森林経営部 経営G	10
			ニホンジカによる植生への現在の影響は深刻なのか？過去数千年の個体群動態からの検証 (主管：森林総合研究所)	21～24	保護種苗部	11
			路網整備候補林分の抽出手法の検討 (委託元：中川町)	22～24	保護種苗部	11
			野ネズミ発生予想の精度向上と再造林時に発生する枝条が野ネズミ被害に与える影響の解明	21～23	保護種苗部 保護G	12

推進項目	中項目	小課題	研究課題名 (※太字は令和5年度からの新規課題)	期間 (西暦)	担当	掲載 ページ
森林資源の循環利用による林業及び木材産業の健全な発展	森林資源の循環利用を推進する林業技術の開発	森林資源の適切な管理と木材の生産・流通の効率化のための研究開発	With/Postナラ枯れ時代の広葉樹林管理戦略の構築 (主管：森林総合研究所，委託元：生物系特定産業技術支援センター)	22～24	保護種苗部 保護G	12
			カラマツ類のならたけ病対策に向けた病原菌の特定と生息密度調査	23～24	保護種苗部 保護G	13
			カラマツ類の食葉性昆虫の樹種選好性と食葉害抵抗性の評価	23～25	保護種苗部 保護G	13
			トドマツコンテナ苗の育苗期間短縮に向けた発芽・育苗条件の解明	20～23	保護種苗部 育種育苗G	14
			クリーンラーチ挿し木の生産技術の普及促進策と挿し床での肥培管理技術の開発 (委託元：北海道山林種苗協同組合)	23	保護種苗部 育種育苗G	14
			山行き苗木生産へ新たに導入を検討する除草剤の薬害試験 (委託元：ホクサン(株))	23	保護種苗部 育種育苗G	15
			グイマツ雑種F <sub>1</sub> の充実種子の増産に向けた施肥技術の開発	23～25	保護種苗部 育種育苗G	15
			風害地形の流体計算による再現に関する研究	22～25	森林環境部 環境G	16
			森林の多面的機能の評価におけるLiDARデータの利用可能性の検証	22～25	森林環境部 機能G	16
			単木計測AI技術とCLAS-LiDAR計測技術による森林資源量推定システムの実用化	23～25	道北支場	17
	北海道のカラマツで急増する大量枯死の原因解明－病害虫と衰弱要因の特定－	20～23	道南支場	17		
再生可能エネルギーなどの安定供給と高効率エネルギー利用システムの構築	再生可能エネルギーなどの利活用と安定供給のための技術開発	地域特性に応じた再生可能エネルギー供給と省エネルギー技術の社会実装 (主管：エネルギー・環境・地質研究所)	19～23	森林経営部 経営G	18	

推進項目	中項目	小課題	研究課題名 (※太字は令和5年度からの新規課題)	期間 (西暦)	担当	掲載 ページ
森林の多面的機能の持続的な発揮	森林の多面的機能の持続的な発揮	森林の多面的機能の発揮と樹木・特用林産物の活用のための研究開発	<b>森林性鳥類の渡りルートの追跡・モデル開発―夜間照明と気候変動の影響評価・予測―</b>	23～27	保護種苗部 保護G	19
			マツタケ菌根苗安定生産技術の開発	21～24	保護種苗部 育種育苗G	19
			気候変動に伴う河川生態系のリスク評価：統計モデルとメソコスム実験の融合（主管：北海道大学）	19～23	森林環境部 機能G	20
			気候変動下における流域森林の目標像の解明：治水と河川生態系保全の両立をめざして	22～25	森林環境部 機能G	20
			<b>出水攪乱に対する生物応答の事例集積と攪乱外力評価手法の適用・開発（主管：愛媛大学）</b>	23～25	森林環境部 機能G	21
			アジサイ属ノリウツギのクローン増殖技術の開発	22～24	道北支場	21
	地域・集落を維持・活性化するための地域システムの研究開発		水資源の利用・管理支援システム「水資源Navi（地域別）」の開発（主管：エネルギー・環境・地質研究所）	20～23	森林環境部 機能G	22
			持続性の高い地域水インフラの運営・再編支援システムの開発（【戦略研究】「持続可能な農村集落の維持・向上と新たな産業振興に向けた対策手法の確立」）（主管：北方総合建築研究所）	20～24	森林環境部 機能G	22
	災害発生後の応急対策及び復興対策手法の開発		2018年胆振東部地震により発生した大規模山地災害のメカニズムと復旧方法の解明（主管：石川県立大学）	19～23	森林環境部 環境G	23
			胆振東部地震に伴う崩壊地における表土動態が植物の初期遷移に与える影響の解明	22～24	森林環境部 環境G	24
	災害の被害軽減と防災対策手法の開発		石炭露天掘り跡地を低コストで樹林化するための植栽方法の検討（委託元：空知炭礦(株)）	21～24	森林環境部 環境G	24
			防風林を活用した絶滅危惧チョウ類アサマシジミ北海道亜種の生息適地の創出	22～24	森林環境部 環境G	25